

2008年

パパも出番です!

「遊び師養成講座」



主旨

遊べるからだを作ろう

この講座は昨年受講者が延べ 900 人となり、内容も充実してきたと好評です。子育てに悩む父母や、保育士や教師の力量アップにつながると思われ、富山県や富山大学の後援も戴いています。

混乱を深める「教育」や「子育て」。そんな時代にあって、お父さんはどのような役割を担うべきか? お父さんにはどれだけ大切な役割があるのか? を 2008 年の「遊び師養成講座」が明快に答えを出します。明橋大二先生には「忙しいパパの子育てハッピーアドバイス」と題して、これまでと違う父向け講座を企画して話していただきます。小崎恭弘氏は元男性保育士で、現在は短大の准教授。3人の男の子の育児体験を取って育てた体験があり、「子育て/パパ力検定」という本を書いた素敵な先生です。渡辺とよこ先生にはカンガルークアを中心とした乳児期の子育ての難問に答えていただこうと考えています。

今年の企画はお父さんを意識したテーマやヤングパパママの悩みを意識して、講師を布陣しました。勿論これまで通り女性や保育士の方々も大歓迎です。この時代、もう一つの大きな「問題」はコミュニケーション力の低下です。コミュニケーションの問題は、子どもだけの問題ではなく、人とふれあう仕事にかかわるすべての現場(福祉・医療・介護)に至急に考えなくてはいけないことです。今、人にかかわる職業人の新しい力量が問われていると思うのです。その問題に光明を与えるのが私たちが提唱する「子ども力=遊び力」です。受講後にはきっと新しい自分が感じられることでしょう。

さて、今年は「特別講座」として「イタズラ村合宿体験」を設定します。昨年来、富山県総合教育センターの依頼で、教員研修の一環として「イタズラ村合宿体験」を実施しています。参加した教師から「イタズラ村で「遊び力」を磨くことによって、クラス運営が上手くいくようになった。」「人生観が変わった」などと感動の便りをいただき好評を博しました。実践の場で保育・教育の力量をあげる場として、この特別講座を提供したいと思います。

企画 I

- [1] 講座 5月25日(日) 13:00 ~ 16:50 講師:早川 たかし
I部 「遊び力を磨いて分かる パパの役割 ママの役割 先生の役割」
II部 「遊びのレッスン」
III部 「どの子にも迫りくる『発達障がい』!? ~どうかかわる? お父さん・お母さん、先生の仕事とは?」
- [2] 講座 6月 8日(日) 13:30 ~ 講師:寺西 康夫氏
演題「剣玉校長が語る『私が剣玉から学んだ多くのこと、剣玉セラピーとは?』」
- [3] 講座 6月22日(日) 13:30 ~ 講師:藤田 由仁氏
演題「コマのおちゃんが指南する遊びの技と人生哲学」
- [4] 講座 7月13日(日) 13:30 ~ 講師:小崎 恭弘氏
演題「いまこそ出番です! お父さん!! パパ力検定は何点ですか?」
- [5] 講座 8月31日(日) 13:30 ~ 講師:鈴木 常勝氏
演題「紙芝居やさんのプロの仕事から学ぶコミュニケーション力」
- [6] 講座 9月21日(日) 13:30 ~ 講師:松浦 幸子氏
演題「誰でもが病む時代! 心病む私たちが夢と希望を届けます」(仮題)
- [7] 講座 10月25日(土) 15:00 ~ 17:00 講師:明橋 大二氏
演題「おとうさんのための子育てハッピーアドバイス、勿論お母さんにも」
- [8] 講座 11月16日(日) 13:30 ~ 講師:渡辺 とよ子氏
演題「若いお父さん・お母さんのためのカンガルークア〜ぬくもりの子育て〜ヤングママの乳児期に困る子育ての難問に答える」

対象

- 福祉の現場で悩んでいらっしゃる方
- 教師や保育士の夢をもつ学生さん
- 医療・看護の現場で働く方
- 子育てに行き詰まったお母様、お父様

定員

各回 100人

場所

- [1][4] ...富山大学黒田講堂
- [2][3] ...ゆりの木の里 (富山市五箇)
- [5] ...未定
- [6] ...兵衛病院 (富山市呉羽)
- [7] ...富山大学人文学部 (予定)
- [8] ...射水市大島絵本館 (予定)

受講料

1講座 3,000円 (①②③)
3,500円 (④⑤⑥⑦)
全講座 25,000円
(教員・学生は各500円引、全講座21,000円)

申込み

- ◎参加申込書はホームページよりダウンロードして下記へお申し込みください。
- ◎受講希望者は以下の必要事項を書いて郵送又はFAXで申し込んで下さい。
○氏名(ふりがな) 生年月日
○住所①(職場) 住所②(自宅)
...各々郵便番号と電話番号 (あればFAX番号も)
○受講の動機や期待などご自由に

企画 II

【特別講座】 イタズラ村合宿体験 (先着30人)

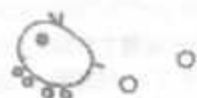
- ◇期日: 6月から行われる合宿から日程を選択します。合宿企画(別紙)参照
- ◇費用: 1万円(食費、早川たかしの指導費などを含む)
- ◇定員: 各合宿3人程度 ※8/23~24合宿のみ10人程度



主催
連絡先

NPO法人 富山・イタズラ村・
子ども遊ばせ隊

〒930-0137 富山市呉羽本町6454-1
TEL&FAX 076-436-6675
ホームページ <http://kawaigarizm.net>



【1】講座 早川 たかし (はやかわ たかし)

1951年富山市生まれ。1973年日本福祉大学卒業。県内で県立養護学校や小学校の特殊学級などに勤務。2004年3月、19年間勤務した富山大学教育学部附属養護学校を退職。同年8月、子どもの遊び環境の再生を願ってNPO法人「富山・イタズラ村・子ども遊ばせ隊」を創設。富山大学、富山短期大学の非常勤講師。子ども環境学会・学会賞(活動賞)受賞。「子どもと家族を応援する日本」(内閣府)功労者表彰に富山県よりノミネート(1件)。

著書は、「子どもイタズラ村づくり」(教育史料出版会)、「わんぱくたちの独立宣言」(国土社)、「明日の遊び考」(久山社)、「子ども力×母親力」(明橋大二・早川たかし共著・飛鳥新社)



【2】講座 寺西 康雄氏 (てらにし やすお)

1946年富山市生まれ。1969年富山大学教育学部卒業。富山県内の3つの小学校に勤務。1986年、総合教育センター研究主事として筑波大学学校教育部で1年間、内地留学。1988年より2年間、富山市内の中学校でカウンセリング指導員を務める。1998年、大久保小学校長。2000年、総合教育センター教育相談部長。2002年より再度校長職。2007年3月退職。同年4月より富山大学人間発達科学部客員教授着任。県教育委員会委員スクールカウンセラー、星槎大学非常勤講師。この間、教室や相談室、校長室等に用意したけん玉を子どもたちと一緒に楽しみ、「けん玉先生」「けん玉校長先生」と呼ばれる。著書「管理職選考グレードアップシリーズ(全6巻):「学級崩壊」の予防と対応」(教育開発研究所)、「子どもをとりまく問題と教育 第6巻:いじめ問題に対する予防教育」(開隆堂)など。

【3】講座 藤田 由仁氏 (ふじた よしひと)

「日本独楽博物館」館長。S18年兵庫県生まれ。S40年甲南大学法学部卒業。S55年「藤田独楽資料館」設立。H1年「日本独楽博物館」を名古屋港区に移転。H4年サラリーマン生活にピリオド。伝承遊びの普及に専心。全国の幼稚園・小学校・子ども施設で年間380の公演。アメリカ・マレーシア・ドイツなどでの公演も多い。社会的活動、名古屋市文化コンテスト奨励賞。日本こままわし普及協会会長。「伝承遊びの世界CD-ROM」(高陵社)



【4】講座 小崎 恭弘氏 (こさき やすひろ)

神戸常盤短期大学幼児教育学科准教授。聖和大学教育学部幼児教育学科卒業。武庫川女子大学大学院臨床教育研究科臨床教育学科修了。兵庫県西宮市公立保育所初の男性保育士として勤務。長男、次男、三男の育児休暇をそれぞれ取得。現在は、父親の育児や子育て支援をテーマにした研究をする。一方、新聞やテレビなどのマスメディアでも積極的に発信をする。著書に「男性保育士物語」(ミネルヴァ書館)、「子育て/VV力検定[公式テキスト・問題集]」(出題・監修)(小学館)、共著に「家族援助論」(北大路書館)、「育児父さんの成長日誌」(朝日新聞社)など。

* 遊び師養成講座 *
* 講師プロフィール *

【5】講座 鈴木 常勝氏 (すずき つねかつ)

1947年生まれ。大阪市の部落解放子ども会指導員、社会教育主事補を経て、82年から3年間、中国に留学。中国語、中国医学、中国映画を勉強する。生業は紙芝居屋、中国語教員、「中国ゆめ体操(気功法)」講師。人と人がつながる町づくりを目指して、全世代向けに街頭で紙芝居を実演。日曜の午後は公園に行き、ちよんちよんと拍子木を鳴らし、「紙芝居するよ。見たい子よっといで」と声をかける。著書「メディアとしての紙芝居」(久山社)、「上海真町ブギブギ」(新泉社)、「紙芝居は楽しいぞ!」(岩波ジュニア新書)など。



【6】講座 松浦 幸子氏 (まつうら さちこ)

1948年新潟県に生まれる。働きながら法政大学文学部に学び、72年に卒業。82年、東京YMCA専門学校社会福祉学科を卒業し、87年、クッキングハウス設立。精神科ソーシャルワーカーとして心悩む人たちの社会復帰をしつづけて現在に至る。2005年12月、精神障害者自立支援賞(リリー賞)を受賞。著書:「不思議なレストラン」「続・不思議なレストラン」「わたしもひとりで暮らせる」「生きてみようよ」(教育史料出版会)。

【7】講座 明橋 大二氏 (あけはし だいじ)

S34年大阪府生まれ。S60年京都大学医学部卒業。その後、国立京都病院内科、名古屋大学付属病院精神科等を経て、H6年より真生会富山病院心療内科勤務。高岡児童相談所嘱託医、NPO法人子どもの権利支援センター「はれっと」副理事長なども勤める。著書「子育てハッピーアドバイス」(1~3巻)、「輝ける子」「思春期にがんばってる子」「賢ひろげる子」(いずれも1万年堂出版)など。



【8】講座 渡辺 とよ子氏 (わたなべ とよこ)

札幌医科大学医学部卒業。1975年、同大学で小児科研修。1976年10月筑波大学附属病院 麻酔救急部研修医。1996年6月より現在、東京都立墨東病院周産期センター新生児科部長。働きながら3男1女のお子さんを育てあげる。育児雑誌「ベビモ」で、育児記事を連載中。乳児の子育て本「大原さんちの教えて!子育てエライ人」(主婦の友社、大原由軌子著)で「エライ人」として登場。趣味はピアノ演奏とこぶたのグッズ集め。

